

ユースプログラム in カンボジアのご案内

このたび、特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパンは、「ユースプログラム in カンボジア（YPC）」を実施することとなりました。つきましては、ぜひ多くの皆さまにご参加いただきたく下記の通りご案内申し上げます。なお、一部内容については現在調整中のため、恐縮ではございますが、今後変更することがありますことを予めご理解いただきたく、お願いいたします。

《概要》

YPC は、ワールド・ビジョンが主催するユース向けのリーダーシップ・プログラムです。グローバル社会において変革の担い手として世界で活躍するアジアのユース(若者)たちを育てることを目的としています。日本をはじめ、シンガポール、台湾、カンボジア等のユースたちがカンボジアに集まり、様々なグローバル課題に対し自らアクションを起こせるよう、議論を重ね、知識を深めます。さらに、国際開発の分野で働く人々と交流したり、ワールド・ビジョンがカンボジアで実施しているプロジェクトの現場を訪れ、問題意識を持って自らのアクションプランを考え、実行に移すところまでサポートしていきます。

《目的》

- ・現在アジアや世界が直面している課題について知り、理解する
- ・課題に対し働きかけを行うためのスキルを磨く
- ・短期のプロジェクトやキャンペーンを実施する経験を積む

《期間》

2016年12月7日(水)～12日(月)

※別途、事前学習と事後活動を実施いたします

《主催》

特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパン

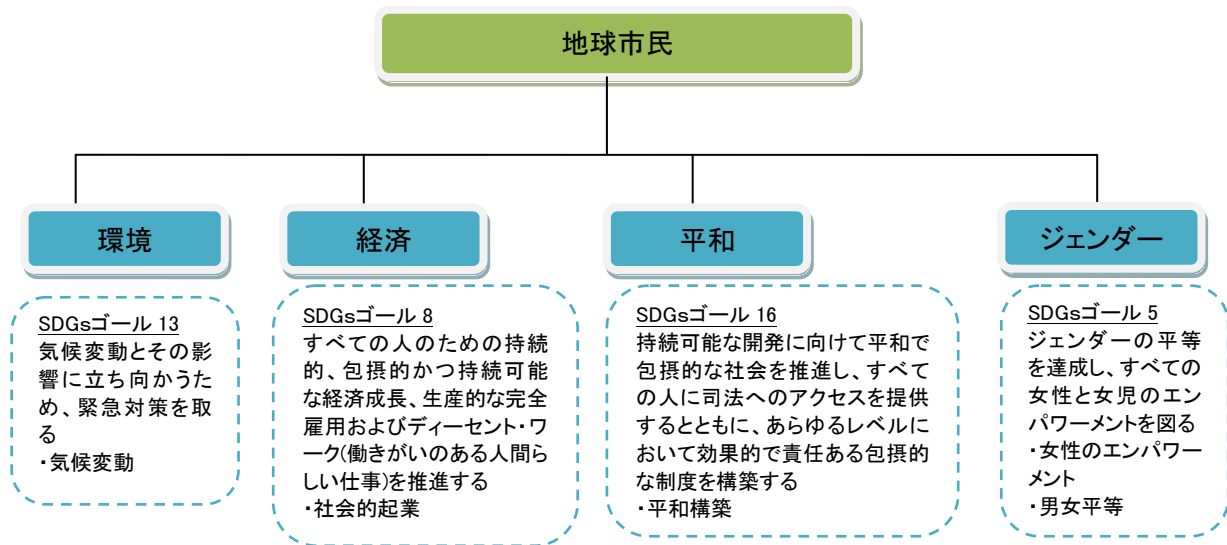
〒164-0012 東京都中野区本町 1-32-2 ハーモニータワー3F

電話:03-5334-5356 FAX:03-5334-5359 <https://www.worldvision.jp>

《問合せ先》

マーケティング第2部 コミュニケーション課 グローバル教育担当 松本謡子

《扱うテーマ》



※SDGs:Sustainable Development Goals「持続可能な開発目標」2015年、国連にて採択された2030年までの新たな国際開発目標。

日本語訳は UNDP(国連開発計画) 訳による

《アクティビティ》

- ・基調講演(各テーマを専門とするスピーカーによる)
- ・ワークショップ(国を超えたメンバーでディスカッション)
- ・ワールド・ビジョンのプロジェクト実施地を訪問
- ・首都プノンペンで見られるエルニーニョ現象による影響を観察
- ・ストリートチルドレンへ理解を深める活動
- ・現地で活動する社会企業家を訪問
- ・コンサート

《参加資格》

- ・高校2・3年生
- ・英語でのコミュニケーションおよびディスカッションが可能な方(プログラムはすべて英語を使用)
- ・全日程参加可能な方
- ・日本での事前学習、事後活動各2回に参加可能な方

《参加費》

現在調整中ですが20万円以下を予定しています。なお、この参加費には、航空券、食費、宿泊費が含まれておりますが、ビザ申請費、滞在期間中の保険費、空港使用料は含まれておりません。

《プログラム》

	1 日目: 環境 (SDG13)	2 日目: 経済 (SDG8)	3 日目: 平和 (SDG16)	4 日目: まとめ
朝	基調講演	基調講演	基調講演	今後のアクション について発表
昼	グループ 1: 体験型 アクティビティ	グループ 2: 体験型 アクティビティ	グループ 3: 体験型 アクティビティ	閉会式(コンサー ト)
	グループ 2&3: ワークショップ	グループ 1&3: ワークショップ	グループ 1&2: ワークショップ	
夜	ディスカッション	ディスカッション	ディスカッション	-

- 基調講演** 以下の分野の専門家による講演です
- 包括的な平和構築
 - 男女平等
 - 経済成長
 - ソーシャルグッドを目指すマーケティング

- ワークショップ** 経験豊富な実務家が以下の分野におけるワークショップを実施します
- 社会的なキャンペーンのコツ
 - ▽ 多くの人々を巻き込むような主張ってどういうこと？
 - 戦略的なソーシャルメディアの使い方
 - ▽ 自分の主張をソーシャルメディアで発信していくためにはどうすればいいの？
 - 社会的企業の立ち上げ
 - ▽ ビジネスとして成功しながら、社会にもいいインパクトを与えることができるの？

**体験型
アクティビティ** 支援活動の現場を訪問し、コミュニティの人々や若者から、ワールド・ビジョンがどのよ
うに彼らと協働し、変化を生み出しているのかを直接聞きます。
夜には、文化交流プログラムも行います。

アクションプラン 自らのアクションプランを作成し、実施へ向け活動していくための指導を行います。
また、仲間に自分のアイデアを共有するためのアクティビティも用意しています。

貴校生徒の皆さまのご参加を心よりお待ちしております。